

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	宮城野区扇町一丁目公園等有料運動施設を含む都市公園
2 指定管理者	公益財団法人仙台市公園緑地協会
3 指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和6年度 95,997人(前年度比 94.7%) 令和5年度 101,375人 令和4年度 100,402人
	《事業》 宮城野区内の有料運動公園施設における通年管理事業
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 44,972千円 (44,954千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) ()は前年度決算額
	《収入》 ・ 使用料収入 9,036千円 (8,177千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
6 利用者の声	《実施状況》 ・利用者アンケートを通年で実施している(「アンケート集計結果」のとおり)

二 管理運営に係る評価（モニタリングシートの結果によって評価）

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の目的を理解し、運営に十分反映させている。	24/24
II 施設の運営管理体制	事業計画書に基づいた人員配置により、適切な運営管理体制が整えられている。事故や災害発生時の連絡体制も構築されている。	31/31
III 施設・設備の維持管理	定期的な施設点検や除草等、十分な管理を行っている。海岸公園野球場の一部に無人草刈機を導入するなど、効率的な維持管理のための取り組みも行っている。施設修繕等について区役所公園課と連絡・相談を適切に行っている。	24/24
IV サービスの質の向上	スタッフミーティングによる情報共有や接遇研修を実施し、サービス向上を図っている。	28/28
V 施設固有の基準	プランターの花で季節感を出し、利用者に憩いの場を提供している。地域団体の活動やふるさとの杜再生プロジェクトにも協力し、市民協働に取り組んでいる。	4/4

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市公園緑地協会）による自己評価》
利用者の安全・快適性を第一とした施設運営に取り組んだ。施設の基本方針を施設内に掲示・周知し、設置目的に則り「地域住民の健康増進の場」となるよう運営した。また、当協会のHPやパンフレット等で、施設利用に関する情報提供を行うとともに、テニスボール販売とレンタルラケット事業では、のぼり旗や掲示物でアピールするなど、利用促進を図りながらサービス向上に努めた。 個人情報管理責任者は仙台市主催の研修を受講したチーフとし、個人情報等の適切な管理に努めた。事故・防災対応責任者を施設チーフとし、消防訓練を年2回実施し、防災機器の取扱い及び防災マニュアルの習熟を図るとともに、運動施設公園等のチーフが参加する担当者会議を実施し、ヒヤリハットの共有及びKY訓練、事故防止研修会を実施し、安全意識向上への取り組みを行った。また、コンプライアンス意識の向上を図るため、「倫理・サービスに係るセルフチェック」を年2回実施した。 施設の維持管理では、設備等の修繕には速やかに対処し、利便性の維持に努めた。各公園で発生した軽微な不具合や倒木等は職員自らが対応し、その他修繕や危険木(高木等)については所管課に報告のうえ、安全対策を講じるなど適切に対応した。また、職員は、日本公園施設業協会主催の遊具の日常点検講習会を受講しており、週2回の巡回時にはマニュアルに基づき点検を行うなど、公園内での事故防止に努めたほか、適切な植物管理により死角ができないよう留意した。特に海岸公園野球場においては、昨年同様、ロボット式草刈り機の運用により、管理水準向上を図ることができた。 利用促進に資する取り組みとしては、パンフレットの作成、協会ホームページによる、施設利用に関する情報提供を行っている。また、海岸公園センターハウスとの連携により、「ふるさとの杜再生プロジェクト」に協力するなど、地域活性化に向けた取り組みを推進している。

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
適切な維持管理を行っており、施設全体が快適な状態に管理されている。無人草刈機を導入するなど業務の効率化を図っている。海岸公園野球場は大会利用が多く、利用団体への利用方法の指導や要望への対応などが求められるなかで、公平・公正かつ丁寧な対応を行っており、利用者からの評価もおおむね好評である。窓口や管理棟内の掲示を工夫し、利用者への積極的な情報提供を行っている。また、地域団体の活動やふるさとの杜再生プロジェクトに協力するなど、市民協働の取り組みも行っている。	S

四 その他特記事項（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取り組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課(施設所管課):建設局百年の杜推進部公園管理課